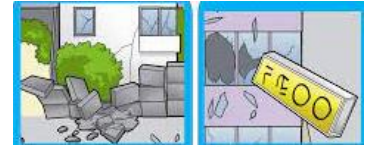


1月に宮崎県の日向灘沖を震源とした大きな地震がありました。「ポランの広場」では、子どもと一緒に通級経路の安全確認や、地震や火災の時の避難方法などを学びました。菜園には、じゃがいもの種イモを植えました。チューリップの芽が顔を出し、菜の花もどんどん大きく育っています。

<1月26日> 防災訓練

1月に日向灘沖を震源とした大きな地震が発生しました。「ポランの広場」では、以下の二つを学習しました。

- ・通級途中に地震が起きたときの危険箇所や、避難場所を地図で確認
 - ・「ポランの広場」活動中に、火災や地震が発生したときの身を守る基本行動
- 実際に災害が起きた時の行動を想定することで、防災意識が高まりました。



<1月26日> 共同活動（菜園活動）

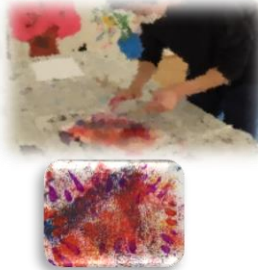
じゃがいもの種イモを植えました。土を10cmくらい掘って、芽が出ている部分を上にして植えていきました。種イモと種イモの間に肥料をまいて、土をかぶせた後、水やりをしました。5月から6月の梅雨になる前に収穫予定です。



<1月28日> 美術活動

「絵の具アート」を作成しました。ローラーや刷毛などの道具を使って、色の配置や重ね方を試行錯誤しました。

パレットに出した赤・青・黄の三原色が、紙の上で緑や紫に変化し、色鮮やかな作品となりました。

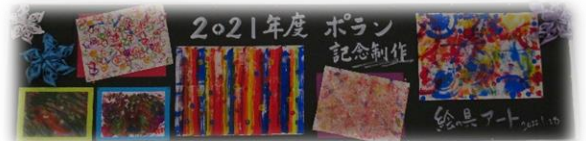


1つの種イモから、5~10個のじゃがいもが育つそうです。



<2月2日> 創作活動

美術活動で作った作品にタイトルをつけ、コラージュした「壁画アート」を作りました。タイトルをつけながら、作品の良さを見つけ、絵画鑑賞の楽しさを味わいました。



<2月4日> 図書館活動

大分県立図書館のバックヤードツアーに参加しました。職員の方から、「図書館は有名建築家 磯崎新さんが設計したもので、建物自体の文化的価値が高い」というお話を聞き、芸術作品の中にいることに気持ちが高まりました。地下の書庫には、安土桃山時代の宣教師の資料や、レオナルド・ダヴィンチの解剖図の複製本など貴重な資料もありました。家では捨ててしまうような情報誌も「200年後には貴重な文化資料になる」と製本していました。本の貸し借りだけではなく「未来への資料庫」としての役割を果たしていることに感激しました。本を数冊借りることもでき、大満足の日でした。

